

人間科学科授業科目一覧

<基本教育科目：教養演習科目・表現伝達科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習 A	◎				1	基本教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計46単位以上を修得しなければならない。 なお、専門教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで78単位を超えて修得した単位については、4単位を上限として教養基礎科目の単位とみなすことができる。 ①教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。 ②表現伝達科目は、必修科目13単位及び英語表現科目の「応用英語Ⅱ」より2科目2単位を含め、合計18単位以上を修得しなければならない。 ③教養基礎科目は、区分に関わらず22単位以上を修得しなければならない。 ④キャリア教育科目は、必修科目2科目4単位を含め、合計4単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目の単位とみなすことができる。
		教養基礎演習 B	◎				1	
	英語表現科目	基礎英語1A	◎				1	
		基礎英語1B	◎				1	
		基礎英語2A	◎				1	
		基礎英語2B	◎				1	
		基礎英語3A	◎				1	
		基礎英語3B	◎				1	
		基礎英語4A	◎				1	
		基礎英語4B	◎				1	
		応用英語ⅠA		◎			1	
		応用英語ⅠB		◎			1	
		応用英語Ⅱ-1A		◎			1	
		応用英語Ⅱ-1B		◎			1	
		応用英語Ⅱ-2A		◎			1	
		応用英語Ⅱ-2B		◎			1	
		応用英語Ⅱ-3A		◎			1	
		応用英語Ⅱ-3B		◎			1	
		応用英語Ⅲ-1A			◎		1	
		応用英語Ⅲ-1B			◎		1	
		応用英語Ⅲ-2A			◎		1	
		応用英語Ⅲ-2B			◎		1	
		応用英語Ⅲ-3A			◎		1	
		応用英語Ⅲ-3B			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅰ-1A 注1)			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅰ-1B 注1)			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅰ-2A 注1)			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅰ-2B 注1)			◎		1	
		ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅱ-1A 注1)				◎	1	
		ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅱ-1B 注1)				◎	1	
	ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅱ-2A 注1)				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅱ-2B 注1)				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅲ-1A 注1)				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅲ-1B 注1)				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅲ-2A 注1)				◎	1		
	ALPS (英語特別選抜クラス)Ⅲ-2B 注1)				◎	1		
初習外国語科目	フランス語A	◎				1		
	フランス語B	◎				1		
	中国語A	◎				1		
	中国語B	◎				1		
	ハングルA	◎				1		
	ハングルB	◎				1		
	スペイン語A	◎				1		
	スペイン語B	◎				1		
	日本語A 注2)	◎				1		
	日本語B 注2)	◎				1		
	フランス語会話		◎			1		
	中国語会話		◎			1		
	ハングル会話		◎			1		
	スペイン語会話		◎			1		
日本語表現科目	日本語表現法		◎			1		
	日本語表現技法			◎		1		
情報処理科目	情報処理基礎A	◎				1		
	情報処理基礎B	◎				1		
	情報処理応用A		◎			1		
	情報処理応用B		◎			1		
	情報処理法1 (統計分析)			◎		1		
	情報処理法2 (プレゼンテーション)			◎		1		
	情報処理法3 (グラフィックデザイン)			◎		1		
情報処理法4 (プログラミング)			◎		1			

注1) 「ALPS」の履修対象者は、選抜された学生に限る。

注2) 「日本語A」「日本語B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

<基本教育科目：教養基礎科目・キャリア教育科目>

区分		授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
			1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	教養基礎科目	人間理解	哲学	○					2	
			心理学	○					2	
			宗教学	○					2	
			保健学	○					2	
			スポーツ1	○					1	
			スポーツ2	○					1	
	スポーツ3 注3)		○				2			
	世界理解	文化・芸術理解	文学	○					2	
			音楽学	○					2	
			舞台芸術	○					2	
			映像文化	○					2	
			世界の美術		○				2	
博物館学					○			2		
現代の探求	社会理解	法学	○					2		
		政治と経済	○					2		
		社会学	○					2		
		社会思想	○					2		
		近現代日本史	○					2		
		情報学	○					2		
日本国憲法		○				2				
キャリア教育科目	現代の探求	文化人類学	○					2		
		近現代世界史	○					2		
		世界の文化と地域社会	○					2		
		海外文化演習Ⅰ 注4)	○					2		
		海外文化演習Ⅱ 注4)	○					2		
		国際体験演習Ⅰ 注4)	○					2		
国際体験演習Ⅱ 注4)	○					2				
キャリア教育科目	現代の探求	地理学		○				2		
		国際関係学		○				2		
		安全保障論			○			2		
		日本社会の抱える諸問題	○					2		
		国際社会の抱える諸問題	○					2		
		現代社会とデータサイエンス	○					2		
キャリア教育科目	現代の探求	生活と環境		○				2		
		科学技術と人間		○				2		
		先端科学の世界		○				2		
		現代社会とジェンダー			○			2		
		生命と倫理			○			2		
		スタートアップ・インターンシップ 注5)	○					1		
キャリア教育科目	現代の探求	セルフディベロップメント認定Ⅰ 注6)	○					1		
		セルフディベロップメント認定Ⅱ 注6)	○					2		
		キャリアデザイン入門		◎			2	1		
		インターンシップ演習Ⅰ 注7)		○			2	1		
		キャリアデザイン			◎		2	1		
		インターンシップ演習Ⅱ 注7)			○			2		
キャリア教育科目	現代の探求	業界研究			○			2		
		就職実践演習			○			2		

注3) 「スポーツ3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注4) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注5) 「スタートアップ・インターンシップ」は、複数回の授業と実習等からなる。

注6) 「セルフディベロップメント認定Ⅰ」「セルフディベロップメント認定Ⅱ」は、単位認定科目。

注7) 「インターンシップ演習Ⅰ」「インターンシップ演習Ⅱ」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

< 専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目 >

区 分	授 業 科 目	履 修 年 次				単 位 数		卒 業 要 件		
		1	2	3	4	必修	選択			
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	心理学概論	○					2	専門教育科目は、以下の要件を満たしたうえで合計78単位以上を修得しなければならない。 なお、基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで46単位を超えて修得した単位については、4単位を上限として、他学部専門教育科目で修得した単位については、12単位を上限として専門教育科目の単位とみなすことができる。 ① 専門基礎科目は、必修科目「人間科学基礎演習A」「人間科学基礎演習B」を含め、12単位以上を修得しなければならない。 ② 3・4年次において専門ゼミ科目3科目12単位を修得しなければならない。	
		基礎心理学	○					2		
		対人関係論	○							2
		スポーツ健康概論	○							2
		スポーツ文化	○							2
		人間学	○							2
		東京学	○							2
		犯罪学入門	○							2
		現代社会論	○							2
		人間科学基礎演習A		◎				2		2
		人間科学基礎演習B		◎				2		2
		心理学研究法		○						2
		心理演習		○						2
		心理学実験		○						2
		臨床心理学概論		○						2
		心理学統計法		○						2
		健康管理学		○						2
	スポーツ生理学		○					2		
	社会問題入門		○					2		
	地域コミュニティ論入門		○					2		
	専 門 教 育 科 目	専 門 基 幹 科 目	知覚・認知心理学		○					2
			感情・人格心理学		○					2
			発達心理学		○					2
			心理学的支援法		○					2
			子ども学		○					2
			保育の心理学		○					2
			子ども家庭福祉		○					2
			社会・集団心理学（社会・集団・家族心理学）		○					2
			家族心理学（社会・集団・家族心理学）		○					2
			スポーツ心理学		○					2
			スポーツバイオメカニクス		○					2
			トレーニング科学		○					2
			スポーツ医学 注8)		○					2
			リサーチ入門		○					2
			きずなとつながりの社会学		○					2
			家族社会学		○					2
			地域文化論		○					2
地域共生社会論				○				2		
東京の観光				○				2		
地域ではたらく				○				2		
スポーツマネジメント		○				2				
学習・言語心理学				○		2				
神経・生理心理学				○		2				
産業・組織心理学				○		2				
心理検査演習				○		2				
福祉心理学				○		2				
障害者・障害児心理学				○		2				
教育・学校心理学				○		2				
運動・スポーツ指導論				○		2				
栄養学				○		2				
スポーツカウンセリング				○		2				
スポーツマーケティング				○		2				
ボランティア論				○		2				
人体の構造と機能及び疾病				○		2				
人間社会演習				○		2				
コミュニティ・リーダーシップ論				○		2				
社会と行政				○		2				
社会問題と人間科学				○		2				
犯罪対策論				○		2				
社会福祉学				○		2				
関係行政論				○		2				

注8) 「スポーツ医学」は、夏期または冬期の集中科目

<専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件		
		1	2	3	4	必修	選択			
専門教育科目	専門展開科目	健康・医療心理学		○				2		
		臨床心理学研究1(基礎)		○				2		
		臨床心理学研究2(応用)		○						2
		子どもの保健		○						2
		保育の表現技術		○						2
		ピアカウンセリング		○						2
		コーチング論		○						2
		体力トレーニング実習		○						1
		テニスの指導理論		○						2
		社会と地方自治		○						2
		地域課題解決論		○						2
		まちづくり論		○						2
		環境問題入門		○						2
		東京のサブカルチャー		○						2
		人間科学総合講座		○						2
		水泳	注9)							1
		ウォーキング・ジョギング		○						1
		精神疾患とその治療				○				2
		公認心理師の職責				○				2
		心理的アセスメント				○				2
		司法・犯罪心理学				○				2
		保育体験				○				2
		日本文化と心的世界				○				2
		運動・スポーツ指導の実践				○				2
		レクリエーションの理論と実践				○				2
		エアロビックスダンス				○				1
		社会体育理論と実践				○				2
被害者学				○			2			
NPO論				○			2			
地域環境論				○			2			
世界の地域文化				○			2			
世界の中の東京				○			2			
心理実習					○		2			
ミ専門ゼミ	専門応用演習			◎			4			
	卒業研究演習				◎		4			
	卒業論文				◎		4			

注9)「水泳」は、夏期の集中科目

※履修年次の◎は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は124単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が2.0以上なければならない。